

## 103 立山黒部ジオパークを知る

[会場] 市民学習センター(市民プラザ北側)4階 講義室1  
[時間] 9:30~11:30 / [定員] 60名

回	月・日	曜	学 習 題	講 師
1	5・20	水	ジオパークって何？ ー立山黒部ジオパークの概要ー	立山黒部ジオパーク協会 事務局長 今堀喜一
2	6・3	水	立山の地形と黎明期の立山砂防について	富山県立山カルデラ砂防博物館 学芸課長補佐 福井幸太郎
3	6・17	水	芦峯寺の布橋灌頂会と女人救済	富山県 [立山博物館] 副主幹 細木ひとみ
4	7・1	水	震える山息吹く山 知られざる立山の鼓動	富山県立山カルデラ砂防博物館 学芸課長補佐 丹保俊哉
5	7・15	水	植物で考える 立山黒部ジオパークの時間と空間	魚津埋没林博物館 館長 石須秀知
6	9・2	水	富山平野のジオヒストリー 「海と山がつむぐ地形の物語」	立山黒部ジオパーク協会 学術顧問 竹内章
7	9・16	水	立山黒部ジオパークでの化石の探し方	黒部市吉田科学館 学芸員 石川亜郷
8	10・7	水	富山に産する日本最古の砂粒と地球の歴史	富山大学学術研究部都市デザイン学系 助教 沢田輝
9	10・21	水	黄金を追い求めた地下迷宮： 坑道と岩石から探る松倉・下田の鉱脈	魚津埋没林博物館 学芸員 佐藤真樹
10	11・11	水	富山の化石：楽しみ方から保全まで	富山市科学博物館 学芸員 吉岡翼

\*第3回目のテキストは、当日販売します。『「布橋灌頂会」リーフレット』200円

## 104 郷土の歴史

[会場] 市民学習センター(市民プラザ北側)4階 講義室1  
[時間] 13:30~15:30 / [定員] 60名

回	月・日	曜	学 習 題	講 師
1	5・21	木	おわらの起源から保存会の設立まで	富山県民謡越中八尾おわら保存会 資料編纂部長 嘉藤稔
2	6・4	木	立山信仰に関わるすばらしい文化財建造物群 ー山麓から山頂までー	専門学校職藝学院 学院長・教授 上野幸夫
3	6・18	木	牛ヶ首用水と農政	とやまふるさとの会 顧問 五十嵐清
4	7・2	木	中世の立山参詣	越中央壇会 副会長 城岡朋洋
5	7・16	木	津田遠江守重久 ー秀吉が腕を買った男とその子孫たちー	市民俗民芸村民芸館 館長 坂森幹浩
6	8・27	木	富山の民俗～住まいと暮らし～	市民俗民芸村 学芸員 橋本七海
7	9・10	木	100年前の富山市～昭和戦前期をみる～	市教育委員会生涯学習課 副主幹 尾島志保
8	9・24	木	翁久允と富山 ー続・太平洋戦争下の『高志人』ー	富山大学学術研究部教養教育学系 准教授 水野真理子
9	10・8	木	西猪谷関所を通ったひとたち	猪谷関所館 前館長 舟杉克巳
10	10・29	木	千歳御殿を探る	市郷土博物館 学芸員 浦畑奈津子